

湖水汲み上げ 循環ポンプハイパワー

【コード:PX165WA】

取扱説明書

この度は、「湖水汲み上げ循環ポンプハイパワー」をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。正しく安全にお使い頂くために必ずこの取扱説明書をお読み頂き、十分に製品の特徴を理解した上でご使用ください。なお、この取扱説明書は保証書にもなっておりますのでお読み頂いた後は、大切に保管してくださるようお願い申し上げます。

株式会社 プロックス

⚠️ 感電・火災・漏電事故を避けるための注意

- ●組立・点検・掃除・移動時は必ずワニロクリップをバッテリーから外してください。
- ●濡れた手でワニロクリップとバッテリーの接続はお止めください。
- ●ワニロクリップをバッテリーへ接続する際、電極(+/-)をご確認ください。 赤いクリップが+側です。逆接すると起動しません。
- ●リード線は、無理に引っ張ったり引きずったりしないでください。
- ●傷んだリード線は火災を起こすがあります。ご使用前にリード線の被覆が 傷付いていないか、芯線が露出していないか確認してください。
- ●リード線を加工したり折り曲げたりしないでください。
- ●本製品の改造や分解はしないでください。
- ●子どもが使用する際は、必ず大人が立ち会うようにしてください。
- ●本製品を稼働した状態で持ち運びはしないでください。
- ●パワーコントローラーの防水保護等級は、IPX5(雨粒や水しぶき程度)です。 水没や水洗いをしないでください。
- ●パワーコントローラーの入力DC電圧は、12Vから17Vの範囲でご使用ください。
- ●大型車用や、船装備のDC24V電源は、絶対に使用しないでください。
- ●電源は、電動リール用14.8V・14.4Vまたは自動車・バイク用12Vを別途で用意ください。

∕↑ 本体による事故・故障を避けるための注意・その他の注意

- ●ウォーターポンプは、必ず水中へ入れてから電源を入れてください。 空転は故障の原因となりますのでお止めください。
- ●ウォーターポンプを稼働した状態で水中へ入れると、本体内部の空気が 排出されず、給水ができない場合があります。
- ●ウォーターポンプは、足場や壁などへぶつけると破損する恐れがありますので お取り扱いにご注意ください。
- ●ウォーターポンプが水底へ着かないように沈める深さを調節してください。 砂泥を吸い込むと故障の原因になります。
- ●ウォーターポンプのフィルターカバーは、衝撃で外れる場合がありますのでお取り扱いにご注意ください。
- ●ウォーターポンプは、フィルターの汚れや異物の付着によって能力が低下する場合があります。
- ●ウォーターポンプを洗浄する際は、石鹸や洗剤を使用せず、水道水で洗浄してください。
- ●バッテリーの電圧不足や水面からの高さと流量設定によっては ディフューザーのエアー混合ができない場合があります。
- ●給水の勢いが弱まったら、電源を入れなおすか、バッテリーを交換するか フィルターの汚れを落としてください。
- ●パワーコントローラーは、稼働中に電源ボタンを押すと、汲み上げが停止して 水槽内の水が逆流し、ディフューザー下端まで水位が下がります。
- ●流量の勢いが強いと、排水が追い付かず水があふれる場合があります。 パワーコントローラーでレベルを調節してください。
- ●排水ニップルを水平より上方へ向けると排水ができません。
- ●流量の勢いが強いと、魚へダメージを与えてしまう場合があります。 パワーコントローラーでレベルを調節してください。
- ●水槽はポリプロピレン製で、紫外線などの影響で経年劣化する消耗品です。
- ●水槽の蓋は、ディフューザークリップを挟んでいると被せられません。 トレイとしてご使用ください。
- ●水槽へ魚を入れすぎると、弱りやすくなる場合あります。
- ●サイズなどのスペック表記には多少の誤差が生じます。
- ●本製品のご使用によって生じた紛失・故障・釣行費等の付随的な保証はできません。

製品特長

- ●水面までの高さがある釣り場に最適な給水ホース2m仕様。
- ●湖水を汲み上げて魚がずっとイキイキ。
- ●ワカサギ・タナゴ・手長エビ・ハゼ・その他小魚の活かしに最適。
- ●ハイパワーブラシレスモーター搭載ウォーターポンプ。
- ●揚程約2m(給水ホース長)。
- ●流量15段階パワーコントローラー付き。
- ●ディフューザーで給水と同時にエアーを混合。
- ●海水淡水どちらにも対応。
- ●小魚活かしだけでなく、水汲みや手洗い、釣り場の掃除にも。
- ●バッテリーは、電動リール用14.8V・14.4V、 自動車・バイク用12Vに対応。

仕 様

揚程	約2m ※ウォーターポンプの最大揚程能力は約6mです。		
ポンプユニット	ンプユニット リード線、パワーコントローラー、ワニロクリップ		
入出力電圧	入力DC12V~17V/出力DC3.5V~13V		
流量調節	15段階 (デジタル表示とディフューザーから出る) 泡の勢いでレベルが目視できます		
防水保護等級	IPX5 (パワーコントローラー)		
水槽サイズ 外 寸: 約W145×D230×H140mm 内 寸: 約W130×D188×H135mm 3.4L (排水水位: 約2.4L)			
対応バッテリー (別 売)			

お掃除方法

使用後は、ウォーターポンプを水道水に浸けて数分間稼働させ、ウォーターポンプとホース 内部の不純物を排出してください。フィルターは、フィルターカバーを外し、フィルターを 抜き取って水洗いするか、交換してください。フィルターカバーは、本体へ取り付ける位置が 決まっています。フィルターカバーのくぼみを本体内部の膨らみへ合わせてください。

故障かなと思ったら

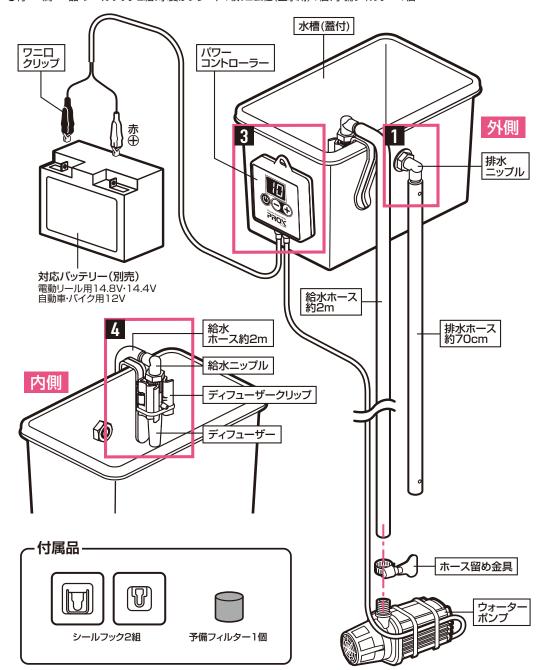
現象	原因チェック	処置方法	
水が正常に 汲みあがらない	ホースが折れたりねじれたり していませんか?	折れやねじれを戻してください。	
	ウォーターポンプ稼働後に 水中へ入れていませんか?	電源を切り、再び電源ボタンを長押し して稼働させてください。	
	フィルターが汚れていませんか?	? 電源を切り、ウォーターポンプを引き上げて フィルターの状態を確認してください。	
	バッテリーの残量はありますか?	デジタル表示に「L」が点滅、または 稼働停止であればバッテリーを交換して ください。	

修理について

ウォーターポンプー式の内、故障や不具合については、パワーコントローラーの基板交換のみ可能ですが、パワーコントローラー本体の破損や、リード線(ワニロクリップを含む)の断線、ウォーターポンプ本体の修理は行っておりません。また、水槽の割れなどの破損も修理できません。

製品内容

- ●水 槽 ー 式:水槽(蓋付)、給水ニップル、給水ホース約2m、ディフューザー、ディフューザークリップ、排水ニップル組 排水ホース約0.7m、ホース留め金具
- ●ポンプユニット:ウォーターポンプ本体、リード線約8.5m、パワーコントローラー、ワニロクリップ
- 属 品:シールフック2組、水受けプレート1枚、ゴム栓(止水用)1個、予備フィルター1個



パワーコントローラーのデジタル表示について



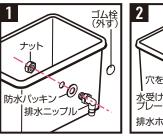
- ●バッテリーの残量が少ないサイン:「L」と「レベル」が交互に点灯。 (早めにバッテリーを交換してください。)
- ※使用を継続すると、過放電防止のために「L」のみ点滅し、自動停止します。 ※バッテリーによっては、過放電保護機能が働き、出力を停止する場合があります。
- ●DC17Vをわずかに超える電源に接続した場合:保護回路により 「H」(Hight)が点滅し、不動のまま点滅後消灯。 ※大型車用や、船装備のDC24V電源は、絶対に使用しないでください。 保護回路を超える高電圧により破損に至ります。
- ●本体上部ハンガーホール付き(S字フックなどで吊り下げられます。)

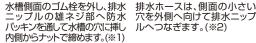
バッテリー容量による流量レベル別稼働時間

流量レベル	20Ah	12Ah	6.7Ah
1	173h	104h	58h
2	150h	90h	50h
3	129h	77h	43h
4	114h	68h	38h
5	105h	63h	35h
6	95h	57h	32h
7	78h	47h	26h
8	57h	34h	19h
9	43h	26h	15h
10	33h	20h	11h
11	27h	16h	9h
12	22h	13h	7h
13	1 <i>7</i> h	10h	6h
14	15h	9h	5h
15	13h	8h	4h

※社内テストによる電動リール用バッテリーでの 参考値です。

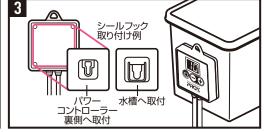
使用手順



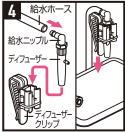




水槽側面のゴム栓を外し、排水 排水ホースは、側面の小さい



パワーコントローラーを任意の位置へ付属のシールフックか 市販のカラビナやS字フックなどでしっかりと取り付けます。 ※付属のシールフックを、コントローラー裏面と水槽などの側面に 貼り付けて着脱ができます。取り付ける際は、上方へスライドして 外せる空間を確保してください。



みます。



ディフューザーをディフューザー ホース留め金具を給水ホース バッテリーへワニロクリップを接



クリップへ挿し、水槽の縁へ挟 へ通してからウォーターポンプ 続した後、電源ボタンを長押しで のネジ部へ差し込みハンドルを デジタル表示のレベル [7]が 回して固定します。(※3)(※4) 点灯して汲み上げを開始します。が可能)。



⊕または⊖ボタンを押して1か ら15の範囲でお好みの流量に 調節します(長押しで連続遷移

- ※1.ゴム栓は、排水が不要の場合に止水栓としてご使用ください。
- ※2.排水ホース側面の吸気穴から水が漏れる場合は、付属の水受けプレートをご使用ください。
- ※3.決して投げ込まず、少しずつ送り込んで水中へ沈めます。余ったリード線は、束ねて陸に上げてください。
- ※4.ウォーターポンブが水底へ着かないように沈める深さを調節してください。水底の砂泥を吸い込むと故障の原因になります。